

製品取り扱い上のご注意

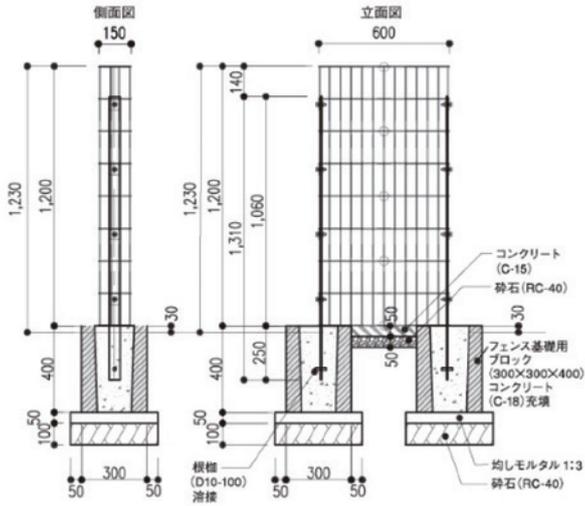
- 商品はすべて、納品後に内容をよくお確かめください。お気づきの点がございましたら、施工前にご連絡を頂きますようよろしくお願いいたします。
- 各商品の施工要領に反する方法で施工を行った場合の不具合につきましては、責任を負いかねます。必ず施工要領を守ってお使いください。
- 商品はすべて、原則としてお店入れとさせて頂いております。現場への直送はチャーター便での別途運賃が発生します。

石 材

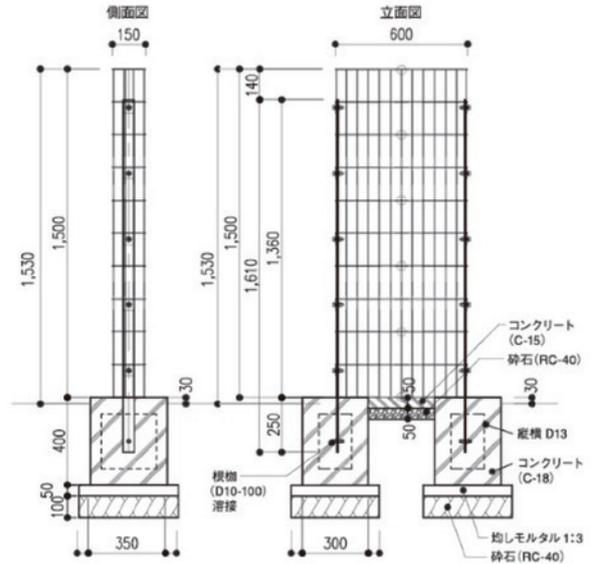
- 石材は一つとして同じものではなく、また印刷物の為、写真と実物との質感・色合いに差が生じる場合があります。
- 鉱山の急な閉山や海外情勢の影響により、掲載商品が予告なく仕様変更や生産が中止となる場合があります。
- 一般に天然石は想像を絶する圧力で覆われていた岩石を採掘するため、様々な変化を起こします。
 - ① 応力の発生（山キズ、反り、剥離等）
 - ② 紫外線、大気や雨水、汚染物質での表面変化（汚れ、退色、サビ等）。設置後には、1. 環境（湿気、太陽光、振動） 2. 工法や接着剤 3. 施工時期等による変化もあり、原因の特定が困難な場合もあります。その石材の特長を把握し適材適所へのご使用と、そうした変化の可能性も石の魅力とともに事前に御施主様へお伝えいただくことも必要です。
- 砂岩、凝灰岩、大理石等の吸水率の高い石材（堆積岩系）は、
 - ① 水分を含んだままの状態になる「濡れ色」、② 水分に含まれた「汚れ」の蓄積、③ モルタル成分による「黄変・変色」、④ 吸水された水分の凍結融解（凍害）による「割れ」等が発生する場合があります。対策としては石材の表面に撥水剤などを塗布、水分の吸水を抑える方法があります。基本的に寒冷地ではこの種の石材のご使用はおすすめしておりません。
- 石の表面に傷があることがありますが、これは「山キズ」と言って石を切り出した際にすでに発生している疵（きず）です。強度に関わる様な深い山キズは検品時に出荷から外しておりますが、浅いものは天然石特有の表情の一つとして適所にご使用いただければと思います。
- 天然石が人工的な加工を施されず、風化した岩肌そのままの表面を「野面（のづら）」といいます。味のある色・風合いがあり景石ではそのまま野面を仕上げとして生かすことも多くあります。また天然石の中には玉の形状で生成されるものがあり、地中で土を被ったそれらの表皮も野面と呼びます。ピンコロの黒（安山岩）はこの表皮が裏面に多少混ざる場合がありますが品質上は問題ありません。
- 石材は鉄分を含んでおり、それはサビの原因となります。石材内部から発生するサビと、釘や工具など外部からの要因によるものサビがあります。対処法としては石材専用のサビ取り薬剤がありますが、サビの種類や石材の種類によって使用する薬剤も異なりますので、薬剤の選定は薬剤メーカーへご確認ください。
- 施工後、白く変色してくる場合があります。これを「エフロレッセンス」または「白華」と言い、モルタルやコンクリートの成分である水酸化カルシウムの溶け込んだ水分が施工した石材の表面から蒸発する際に、水酸化カルシウムだけ表面に残り白い汚れとして目立ってしまう現象です。対策としては事前に石材の表裏に撥水剤を塗布、発生した場合はエフロ除去剤などで処理する方法があります。
- 天然石は同じ石種でも採掘する山や地層（生成時期）によって、含まれる成分や生成方法など様々な条件が異なってきます。つまり、一つとして同じものは無く、特に花崗岩（特に鏽）やスレート系の石材は色ムラ・模様のバラつき等がおもしろく、飽きることのない表情や色の違いを見せてくれます。

■ GOTE

かごウォールH1200推奨基礎図



かごウォールH1500推奨基礎図



■ マテリアルストーン

■ マテリアルストーン必要袋数

		小夜(さよ) 黄昏時(たそがれどき) 琉球(りゅうきゅう)	
かごウォール	W600	H1200	9
		H1500	12
		H1800	14
	W1200	H1200	18
		H1500	24
		H1800	27

※注意事項

マテリアルストーンは袋によって大きさの違う石材が入っておりますので、必要数が前後する場合がございます。また、メッシュフレームへの詰め方によって袋数が変動する場合がございます。予めご了承ください。

施工時のご注意

マテリアルストーンを投入する際に、遠目から見てすきまがないか確認しながら投入するとききれいな仕上がりになります。規定未満のサイズの石が混入していることがあります。網目から飛び出さないよう、網の中央側に寄せ下さい。

